

ゆすはらちよう  
「**梶原町森林ボランティア協働の森づくり事業**」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林整備センター 高知水源林整備事務所



高知水源林整備事務所は、令和元年5月12日（日）に高知県高岡郡梶原町<sup>ゆすはらちよう</sup>で開催された「森林ボランティア協働の森づくり事業」に参加しました。

この事業は、主催者である梶原町が、パートナーズ協定を結んでいる矢崎総業株式会社と共同で町有林に整備している森林セラピーロードにて森林や清流の大切さについて考えていただくことを目的として、毎年行っているものです。



整理伐作業の様子

当日は天候にも恵まれ、澄んだ青空と新緑のなか、大人から子供まで約300名の森林ボランティアの方々が集まりました。

現場にて開会式が行われ、梶原町長の挨拶、記念植樹と続き、当事務所職員による安全面のサポートや伐採の作業指導のもと、森林ボランティアの方々による天然萌芽林<sup>ほうがりん</sup>の整理伐作業が行われました。

<sup>のこぎり</sup> 鋸 や <sup>なた</sup> 鉋 などの慣れない道具ということもあり、最初は戸惑いながら作業されていたボランティアの方々も、しばらくするとスムーズに伐採を行っていらっしゃいました。

作業終了後、雑木や枝葉が生い茂っていたところに光が差しこみ、見違えるほどすっきりして見通しも良くなった林内を見て、森林ボランティアの方々も達成感を得られているようでした。また、林内での除伐体験を通して森の自然に触れていただく良い機会になったように見受けられました。

高知水源林整備事務所は、今後もこのようなイベントに積極的に参加し、地域の皆様に森林への理解を深めていただけるよう努めていきたいと思っております。



集合写真